

平成 24 年度広島大学マスターズ事業報告

(敬称略)

1. 総会の開催

2012.6.2 第 7 回総会を開催した(賀茂泉館 4 階泉ホール) 27 名出席。

2. 例会の開催

- ・第 12 回例会(第 2 回広島大学マスターズ・ウォーキングの会)(2012.9.23):「黒瀬川、吾妻子の滝 およびその周辺」、会員 7 名、市民と合わせて 40 名が参加した。
- ・第 13 回例会(2012.10.28):「広島大学練習船「豊潮丸」による体験航海」。会員および会員の家族・知人、合わせて 30 名が参加した。

3. 懇親会の開催

2012.6.2 第 7 回総会の後(水軍の郷、27 名)

2012.10.6 酒まつり(ふく政、16 名)

4. 幹事会の開催

6 回の幹事会を開催した(5/7, 7/30, 9/10, 11/5, 2013.1/21, 3/18)。

5. 「広島大学マスターズ通信」の発行

第 22 号(2012. 5.1) 第 23 号(2012.8.10) 第 24 号(2013.3.31)を発行した。

6. ネット利用による広報活動

会員向け(担当:平田敏文)と一般向け(瓦版)(担当:太田安英)の 2 種類のホームページの頻繁な更新をはじめ、東広島市の市民活動情報サイト、Twitter、Facebook(以上担当:太田安英)による広報を頻繁に行った。

7. 市民講座の開催

東広島市教育委員会主催・広島大学マスターズ共催で、以下の 4 つの講座を企画・実施した。

- (1)「健やかで美しく歳を重ねたい」(角谷哲司、松田治男、平田敏文、渡部和彦)6/5, 6/19, 7/3, 7/17
 - (2)「モノからみるイギリス史」(山代宏道、友田卓爾)8/11, 8/18, 8/25, 9/1
 - (3)「風景画を楽しく学ぶ」(金田晋、難波平人)11/12, 11/19, 11/26, 12/3
 - (4)「初歩から学ぶラテン語 シルクロードをひとつとび」(水田英実)2013, 1/9, 1/23, 2/6, 2/20
- なお、「家族で挑戦! 野っばら探検講座」(山本義雄、西村清巳、中川平介、沖村雄二)は申込み者少数のため中止。

8. 出前講座へのプログラム提供

東広島市生涯学習まちづくり出前講座に以下の 14 メニューを提供した。

「地球温暖化と私たちの暮らし」(安藤忠男)「カーボン・ダイエット実践法~地球にやさしい暮らし方~」(安藤忠男)「ドレミの科学」(小方厚)「東広島市の大地」(沖村雄二)「美術と生活」(金田晋)「水産物最近の話題」(中川平介)「世界の美術紀行」(難波平人)「親と子の健康づくり教室」(西村清巳)「竹トンボ教室」(西村清巳)「どんぐり教室」(西村清巳)「世界のなかのフランス語」(原野昇)「香りの科学」(平田敏文)「生物多様性と環境問題」(山本義雄)「わたなべ博士の健康・スポーツセミナー:『実践ウォーキング入門』」(渡部和彦)

9. 出前講座の実施

- ・沖村雄二「東広島市の大地」(2012.7.9、八本松中学校)
- ・渡部和彦「渡部博士の健康・スポーツセミナー『実践ウォーキング入門』」(2012.10.29、東志和小学校区住民自治協議会;福祉部会)
- ・西村清巳「竹トンボ教室」(2012.11.17、寺西小学校 4 年生)

10. 出張授業の実施

宗岡洋二郎「ふる里探検! 黒瀬川」(2012.9.3、寺西小学校 4 年生)

11. 広島大学教養教育「平和科目」への参画

広島大学が平成 23 年度から全学生を対象に開講した「平和科目」(選択必修)に、平成 24 年度は、「平和と人間 A」(前期)および「平和と人間 B」(後期)の 2 科目 4 単位を提供し、会員 15 名と「広島大学マスターズ広島」の会員 1 名が、延べ 32 回の講義を担当した。

広島大学では平成 24 年度から大学院博士課程放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラムが開設され、院生を入学させているが、そのカリキュラムの一つ「スタートアップ共通科目」に「ヒロシマ平和学」が開講され、その中にわが「平和と人間 B」が組み込まれることになった。同プログラムの大学院生は、同科目を学部学生と同じくすべて受講した。

- ・「平和と人間A - 環境と生物の未来へ - 」(前期、主担当講師：金田晋)
「平和と哲学 - カントと平和の哲学」(金田晋)、「広島投下の原子爆弾の構造・威力・被害と放射線障害」(松田正典)、「広島で被爆して平和を考える」(植木研介)、「近代産業と平和 英国資本主義とクェイカー教徒」(友田卓爾)、「地球環境の変貌」(安藤忠男)、「30年後の地球環境」(安藤忠男)、「生物多様性」(山本義雄)、「石油代替エネルギーと環境」(鈴木寛一)、「水産資源の国際問題」(中川平介)、「バイオテクノロジーの歴史と最新技術」(平田敏文)、「次世代のバイオテクノロジー」(平田敏文)、「感染症と危機管理」(松田治男)、「平和と国際経済学」(佐野進策)、「平和の哲学 現代の諸問題と哲学の視点」(金田晋)

- ・「平和と人間B - 人間と文化の未来へ - 」(後期、主担当講師：金田晋)
「平和と哲学 - カントと平和の哲学」(金田晋)、「広島投下の原子爆弾の構造・威力・被害と放射線障害」(松田正典)、「広島で被爆して平和を考える」(植木研介)、「近代産業と平和 英国資本主義とクェイカー教徒 - 」(友田卓爾)、「環境から見た人類の生長とその限界」(安藤忠男)、「バイオテクノロジーと食の安全」(池上晋)、「バイオテクノロジーと生物多様性」(池上晋)、「戦争と倫理」(水田英実)、「戦争と記憶 比治山に眠るフランス兵士の墓」(原野昇)、「イタリア半島の言語状況から平和を考える」(古浦敏生)、「平和とスポーツ 祭典とオリンピック」(渡部和彦)、「平和と美術」(難波平人)、「平和と国際経済学」(佐野進策)、「平和の哲学 現代の諸問題と哲学の視点」(金田晋)

なお「平和科目」には、企画・実施・総括を行う平和科目WG(川野徳幸座長)があり、金田晋が委員として参画している。また9月以降、平成25年度「平和科目」中、マスターズが関わる2講座の主担当講師となる松田治男がオブザーヴァーとして出席した。

12. 広島大学の短期研修講座に参画

広島大学が主催する留学生のための短期研修講座「冬季日本語・日本文化特別研修」に、昨年度に続いて参画し、「日本文化論」2コマ?を担当した。「日本のスポーツサイエンス」(2013年1月31日、渡部和彦)「日本の絵画 絵巻物の世界」(2月1日、金田晋)

13. 広島大学留学生への予備教育の実施

平成24年度日韓共同理工系学部留学生事業による韓国留学生(広島大学の理工系学部に入學予定)のための予備教育として、理科科目(数学・物理・化学・生物の4科目)を「広島大学マスターズ」と「広島大学マスターズ広島」が協力して引き受け、数学(水田義弘)と化学(平田敏文)を「広島大学マスターズ」が担当し、2012年10月から12月まで、10週(各科目について週1回90分)実施した。

14. TSS文化大学への協力

テレビ新広島(TSS)が実施しているTSS文化大学一般教養講座(学問の散歩道シリーズ)に、会員11名を講師として派遣した。

「世界美術紀行」(難波平人)、「いのちの環 生態系のなりたち」(池上晋)「世界き裂発見の旅」(中佐啓治郎)「ゲルマン民族の英雄伝説 生氣横溢なニーベルンゲ族を統べるもの」(岡崎忠弘)「歎異抄の世界と現代(3)」(松田正典)「原子力への科学者の旅」(西川恭治)「低温の魅力」(永井克彦)「接着の科学」(高田忠彦)「楽しく続けたい身体づくり：ウォーキング+ の実践」(渡部和彦)「英語の学び方」(三浦省五)「カウンセリングを学んで使おう 聞き上手をめざして」(岩村聡)

15. 懸賞論文の審査担当

東広島市「学園都市づくり交流会議」が主催する「地域課題研究懸賞論文」の審査を、幹事5名が担当した。

16. その他

- ・マスターズの旗(70cm×105cm、2枚。デザインは難波平人会員)紹介パンフレット(1000部)を作成した。必要な方は事務局までお知らせください。
- ・広島大学の平和科目の1つを広島大学マスターズが担当していることに鑑み、これに必要な機器類が広島大学から提供された。
- ・2012.6.28 東広島市生涯学習システム運営協議会幹事会に原野昇幹事が出席した。
- ・2012.8.27 広島大学マスターズ広島の総会、懇親会に渡部和彦代表幹事が出席した。